

どんぴしゃ®Eタイプ(旧名称Ver.4)使用手順書(表面)

本資料は、両面印刷し、ラミネート処理を施し、常備願います。

1. 作業開始前の準備

パチンコ台を入れ替える際は、下記器具とこの手順書を準備して下さい。付属品以外は、御社でご準備下さい。



必要台数分



作業人数分

クランプ調整用六角レンチ(10mm)

作業人数分

傾斜設定用ダイヤルリング(付属品)

作業人数分



作業人数分

3. パチンコ台の設置

1.木枠とパチンコ台本体を連結し、パチンコ台を閉め、パチンコ台を閉じる(写真:3-1)。

写真:3-1



2. 枠傾斜の設定

写真:2-1



1.パチンコ台本体と木枠を分離し、木枠を設置する(写真-1)。木枠を設置する際は、島上板とL型金具の隙間へ入れる(写真:2-2)。



写真:2-2

2.木枠を左側に寄せ、上部シャフト(写真:2-3)及び下部ストッパー(写真:2-4)に触れるまで押し込む。

写真:2-4



写真:2-6



写真:2-5

4.下部膳板に設置された2個のクランプ(写真:2-6)の三つ爪部を指で軽く下げ、その後、赤いレバーに力を加え、一気に、爪を下ろす(写真:2-7)。

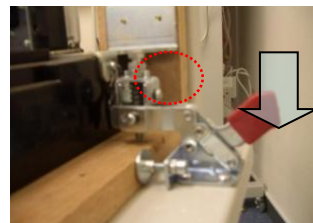
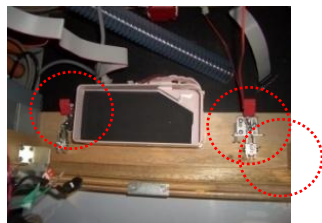


写真:2-7

5.上部島側シャフトにダイヤルリングを取り付ける(写真:2-8)。※京楽産業様の遊技台、スタジアム枠の場合は、20mm、BIGサプライズ枠の場合は、15mm、上板の奥行きが短い為、別売りの京楽アダプター及び京楽アダプターVer.2をシャフトへねじ込む必要があります。

写真:2-8



6.パチンコ台左側、右側、左側と傾斜器を木枠にあて、ダイヤルリングで木枠傾斜を設定(写真-7)。※時計回りに回すと、木枠傾斜が起きる(垂直に近くなる)。

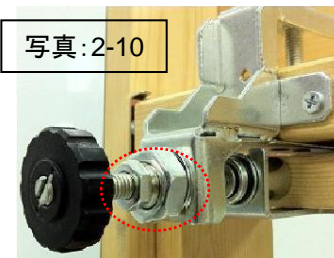
7.作業終了後、ダイヤルリングを取り外し、工具箱へ保管する。

写真:2-9



注意:島側六角ナットを締っていない状態のまま利用した場合、傾斜のずれに繋がりますので、ご注意下さい(写真:2-10)。

写真:2-10



クランプ、使用説明書(裏面)

本資料は、両面印刷し、ラミネート処理を施し、常備願います。

注意事項

1. クランプを利用する際は、先ず、三つ爪部を指で膳板に向かって軽く押し、その後、赤いレバーを押し下げようお願い致します。
2. 京楽産業様の遊技台は、枠の材質がスチールの為、三つ爪がおり辛くなっておりますのが、気にせず、そのまま、レバーを押し下げて下さい。手が痛い場合は、工具等をご利用下さい。

※竹屋様のパチンコ台を設置する場合のみ

写真-1

1. クランプ後部のネジを反時計回りに回し(写真-1)、緩める。(回り辛い場合は、3mmの六角ドライバーを利用)。
2. 三つ爪部及びレバー部全体を斜め後ろに引っ張り、土台から外す(写真-2)。その後、コースレッド等でパチンコ台を固定。



写真-2



※パチンコ台の固定が弱い場合のみ

1. 10mmの六角レンチで、固定ナットを緩める。
2. 三つ爪上部のネジ穴(写真-3)に、2.5mmの六角ドライバーをいれ、爪の高さを調整する。※固過ぎると、爪がおりないので注意！
3. 固定ナットを締める。



写真-3

※ニューギン様のレンタルシステム”得枠”(グレイススタイル枠)及び平和様のKABUTO枠は、枠底面自体の厚みがなく、下部固定器具クランプが使用出来ません。釘ビスによる固定が必要となります。

※パチンコ台の出面を調整したい場合のみ(傾斜に注意！)

1. ラチェット部分(写真-4)を指で押さえ、ストッパーを前後に移動する。

※ラチェットのピッチは、初期設置時は、0の目盛り。移動ピッチの幅は、1.5mm刻みで、パチンコ台の前面側4目盛り、背面側5目盛り(写真-5)。



写真-4



写真-5